



自然を
楽しむ

⑤9

「脂の使い方」

北村 豊

(小布施町栗ヶ丘)

これはシジュウガラの脂を出す“尾脂腺”です。

この脂を用いて嘴で毛繕いをすることで防水性や柔軟性を発揮するそうです。水鳥達には内側の毛が濡れず、浮力と保温効果に貢献しています。

昔、諏訪湖で水鳥の黒鳥が溺れる“事件”がありましたが、加齢による脂の分泌低下が原因でした。

尾脂腺の発達不良なハトやサギ類には、“粉綿羽”という特殊な羽があり、先端が砕けて粉末状となって全身を被って尾脂と同様の役割をしています。